

## 「みちのく復興事業シンポジウム」を開催 — これからの震災復興における企業の役割について考える—

花王は、東日本大震災から2年を迎える3月に、「みちのく復興事業パートナーズ（以下、本事業パートナーズ）」と「NPO 法人 ETIC. ※（以下、ETIC.）」が共催で実施する、これからの震災復興における企業の役割について考えるシンポジウムに参画します。

この「みちのく復興事業パートナーズ」は、昨年3月に日本経済団体連合会（以下、経団連）社会貢献担当者懇談会に参加する企業の有志が集まり、ETIC. に対して行った提案がきっかけとなっています。その内容は「これからの中長期にわたる復興支援は複数企業が連携協力する新しい支援の形が必要である」というもので、加えて、NPO と社会起業との新しい協働の可能性を模索するべく、ETIC. をはじめ、この考えに賛同するいくつかの企業が集まり「本事業」は立ち上がりました。

現在「本事業パートナーズ」には、味の素株式会社、花王株式会社、株式会社損保ジャパン、株式会社ベネッセホールディングスおよび当社の5社が参画し、さまざまな活動を行っています。これまでの実績としては、企業のスキルとノウハウを NPO に提供する損保ジャパンの「社員派遣プログラム」や、花王が実施した「衛生管理講習会」、ベネッセのスマイルバスケット（EC サイト）を活用した販売支援などがあります。

また、2月23日（土）、仙台で ETIC. が主催するイベント「東北発！みちのく仕掛け人市 2013」に、「本事業パートナーズ」として初めて前記5社が連携し、特別協力として参画いたしました。

そして3月13日（水）には、「これからの震災復興における企業の役割について考えるシンポジウム」を電通ホールで開催いたします。このシンポジウムは「本事業パートナーズ」の5社と ETIC. が共催する初めてのイベントで、その目的は、企業が連携して行うことの意味や企業にとっての社会貢献活動の新たな形を、多くの企業の CSR 担当者や関係団体と共有することにあります。また、イベントを通して、参画企業以外の企業に対しても、本事業パートナーズへの理解と参画を促す一助にできればと考えています。

本シンポジウムの概要は次のとおりです。

※若い世代のリーダーを育成する団体として1993年に設立。長期実践型のインターンを通じて多くの学生を育てるとともに、2002年からは NEC とともに「社会起業塾」を立ち上げて、次代を担う代表的な事業型 NPO 法人を数多く輩出しています。

### <シンポジウムの概要>

- タイトル： みちのく復興事業シンポジウム
- 主催： みちのく復興事業パートナーズ、NPO 法人 ETIC.
- 日時： 平成25年3月13日（水）午前10時～11時30分（開場は午前9時30分）
- 会場： 電通ホール（東京都港区東新橋1-8-1、電通本社ビル内）
- 参加人数： 約300名（予定）

案内先 : ・企業のCSR・社会貢献担当者(1%(ワンパーセント)クラブ法人会員)  
・起業家、起業に興味のある学生・団体  
・経団連事務局/みちのく復興事業パートナーズ5社/ETIC.関係者ほか  
プログラム内容(以下予定、敬称略):

#### ■キーノートセッション

テーマ:「被災地の自律的復興と企業の役割」

① 南相馬ソーラーアグリパーク 半谷 栄寿

福島県南相馬市においてソーラーアグリパークを立ち上げ、子供たちが自ら社会の課題について考える学びの施設を準備中。

② 一般社団法人 ふらっと一ほく 松島 宏佑

宮城県亘理町で防潮林の再生に取り組む。地元住民を巻き込んだ町づくり計画の作成とその実行、およびその過程における外部ボランティアなどのファンづくりを構想中。

☆モデレーター: NPO 法人 ETIC. 代表理事 宮城 治男

#### ■セッション

◎復興に向けた企業の取り組みと今後の可能性について

本事業に参画する5社から被災地復興に対する思いや被災地への社員派遣を通じて得られた本業へのフィードバックの可能性についてコメントをいただきます。

・味の素株式会社 CSR部 部長 沖田 憲文

・花王株式会社 コーポレートコミュニケーション部門

サステナビリティ推進部長(兼)社会貢献部長 嶋田 実名子

・株式会社損害保険ジャパン CSR・環境推進室長 酒井 香世子

・株式会社電通 社会貢献・環境推進部 専任部長 中村 優子

・株式会社ベネッセホールディングス CSR推進部 担当課長 龍 千恵

☆コメンテーター: 日本経済新聞社 編集委員兼論説委員 石鍋 仁美

◎みちのく復興事業パートナーズの取り組みとその目指すべきもの

NPO 法人 ETIC. 事業統括ディレクター 山内 幸治

~被災地の自律的復興に向けた人づくり、コトづくり~

【取材のお申し込み・お問い合わせ先】

特定非営利法人 ETIC. (担当: 石塚/田村)

TEL : 03-5784-2115

FAX : 03-5784-2116

E-mail : fukkou@etic.or.jp

以上